



フォレスティ峯岸 100年誌

ルーツを探る 其の一

2017年に創業100周年を迎えたフォレスティ峯岸。創業社の峯岸吉雄の父・佐藤良之助の時代から、事業がどのような変遷をたどって成長してきたのかを追います。

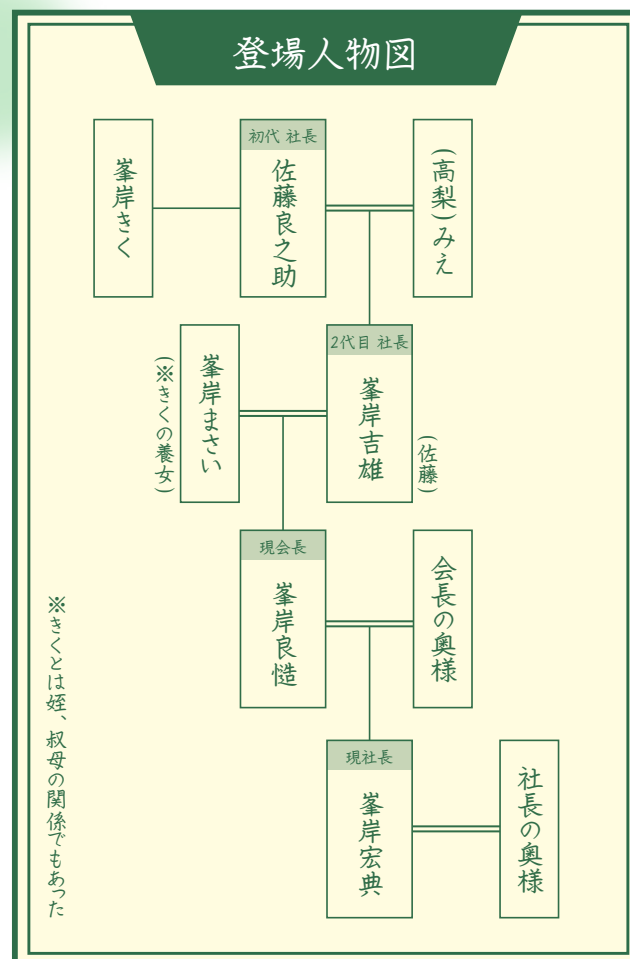
第一章 良之助、吉雄の時代

1 戦前、良愷祖父、佐藤良之助が山形で材木屋を始める

良愷の祖父・佐藤良之助は、農家から転身、山師として財をなした人物であったが、東京大震災後の不況を機に倒産も経験した。良愷の父である吉雄は、大学進学を諦め、通信教育を受けながら家業を手伝った。材木店を継ぐ頃、峯岸家と養子縁組を結び、峯岸姓を名乗るようになった。戦時中の統制経済下では個人営業が禁じられたため、彼は一時、軍部の命令に従い木材を供出する宮城木材株式会社の社員として働いた。



初代社長 佐藤良之助



2 終戦、吉雄が峯岸材木店を開業

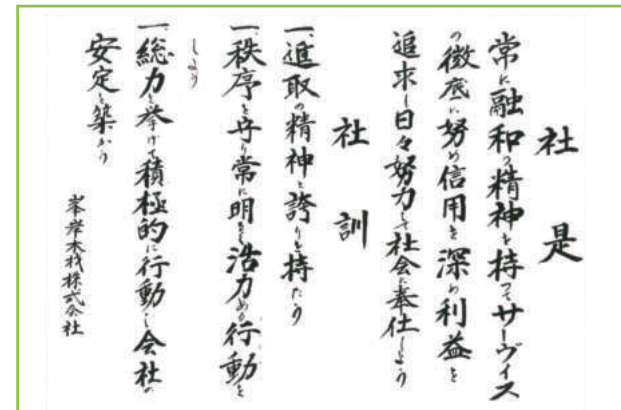
戦後は復興用資材の供給に奔走した吉雄であったが、個人営業解禁の翌年・昭和二十二年に、峯岸材木店の開業にこぎつけた。吉雄は初期から「資本、信用、対人関係」こそ、商売の長続きのためには不可欠であると認識し、特に大工との分業・共存を重んじていた。難病も経験し、人情のありがたみを実感したという。そして昭和二十八年、継続的に発展を続けた同店は峯岸木材会社に組織替えし、経営の刷新も行われることとなる。



2代目社長 峯岸吉雄

3 宮城県木材業界への貢献と叙勲

戦後の宮城県は業界の組織作りにおいて、都市部に対し遅れを取っていた。経済的発展のために自主的な組織整備の必要を感じた吉雄は、同業者らと協力して組合組織を発足、先進地の視察を経て木材市場の設立に大きく寄与した。優良原木展の実施や木材住宅ローン制度の整備にも尽力し、宮城県木連の会長職も勤め上げた。昭和六十二年、吉雄はその多大な功績を評価され、勲五等瑞宝章を受章。創業七十周年にあたる年であった。



昭和50年頃の社屋

この頃は現大和町に社屋がありました。懐かしさを感じます。



現在の社屋



震災の記憶

2011年3月11日。あの日、何が起きたのか。あの日から、人は、街は、どう変わったのか。
あの日の教訓から何を学び、これからに生かしていくのか。
みなさんに震災当時のこと、今思うことについて伺いました。

発生日は住宅営業の社員とともにバンコクに滞在していました。ホテルで見た津波の映像は今でも忘れられません。即座に中部国際空港へと飛び、新幹線を乗り継いで埼玉へ。レンタカーを借りて真夜中に出発、コンビニやスーパーで物資調達をしながら約16時間かけて帰仙しました。家族、社員の無事が何よりです。振り返って震災とは「今のままじゃダメだよ」という神様からのメッセージだったと思います。私たちの使命は、より良い社会の創造と地球への恩返し！



峯岸 宏典さん
代表取締役

あの日はすぐに帰宅を言い渡されました。途中、車のサイドミラーから津波が見えました。あたりでは、車をおいて逃げろ、逃げろと呼びかける声がしていました。私は間一髪で難を逃れましたが、あの光景は一生忘れることができないでしょう。あれから海のそばに行くときは、避難場所を確認し、避難行動を頭の中でシュミレーションするようになりました。



相澤 真貴さん
業務部主任

以前に勤務していた会社内で被災しました。家族や家は無事でしたが、会社は震災の影響もあり、倒産してしまいました。約20年動めていたので、気持ちを立て直すのは大変でしたが、新しい年になってから奮起し、フォレスティ峯岸に出会いました。震災がなければこの会社で働くことはなかったと思います。たった1日で人生が変わってしまうこともあるのだと実感しています。今は一日一日を大事にしようと思っています。



菅原 直美さん
業務部

あの日は地震と津波の影響で、当時勤めていた会社の2～3階で不安な夜を過ごしました。翌日、膝まで濡れながら歩いて自宅に向かったときの光景は忘れることができません。それからの停電と断水の日々は大変でしたが、「水が出るから」と分けて頂いたり、お風呂に入れてもらったりと、たくさんの方に助けていただきました。人は助け合って、支え合って生きているのだと実感しました。これからも人と人とのつながりを大事にしていきたいと思います。



阿部 伸子さん
事務

震災以降、私は自衛隊員として石巻で復興の任務につきました。終わりの見えない瓦礫の撤去作業、余震に対する緊張などで心身ともに疲れ果てそうになりましたが、地域の方々の応援に力と勇気を頂きました。絶望的な状況でも決して諦めず、逆境に立ち向かう心の大切さを身にしみて感じました。



松川 高広さん
業務部

当時、私は高校卒業後の春休みを過ごしていました。幸いにも家族や友人に不幸はありませんでした。大学進学後、出会った多くの方が、地元の福島を心配してくれました。あのとき以上に嬉しかったことはありません。相手の気持ちや状況を考えられる人間になりたいと改めて思いました。



大津 颯さん
営業部

震災当時は浜街道を南下中でした。突然の揺れにびっくりして車を止め、しばらくその場で待機しましたが、津波警報を聞いて、慌てて山方面へ移動しました。あのときの記憶は生涯忘れないでしょう。インフラなどを見ると復興の実感はありませんが、精神的な傷はまだ残っていると感じます。今後に備えて、常に水や非常食を準備し、避難場所などについても家族と話しています。



阿部 祐人さん
営業部 特販課課長

震災当時は学生でした。自分ではできないことが多く、沢山の方々に助けてもらいました。ボランティアの方や、物資を送っていただいた方にも感謝しています。自分たちも貢献できるように努力していきます。



松木 健太郎さん
営業部

復旧への苦労はもちろんのこと、配送制限や、メーカーの供給の影響から資材不足になり、お客様から叱られた日々を思い出します。当たり前には仕事ができることが恵まれている環境だということを思い知った事態でした。今ある環境の大切さを感じながら、日々努力していきたいです。



浅川 雅之さん
営業部次長

地震発生当時は、お客様のところへ配送中でした。経験したことのない地震に、世界の終わりかと思うほどでした。停電時はラジオを重宝しました。避難用に準備しているバッグには食料、水、ラジオ、ソーラーバッテリーを入れて備えています。



門間 長裕さん
業務部

地震発生当時、私は石巻市でお客様と現場の打ち合わせをしていました。突然大きな揺れが来て津波警報が鳴り、すぐに避難しました。私の自宅に津波被害はなかったのですが、ライフラインが止まり苦労しました。ただプロパンガスだったので炊炊きはできました。震災以降、私の住んでいる周辺の新築はオール電化ではなく、プロパンガスにするところが増えました。



伊藤 修二さん
営業部

当時、仙台近郊の旅館で業者会総会の準備中でした。3時からの総会の資料をテーブルに並べていたところ、突然大きな揺れが発生しました。総会は中止・解散となりましたが、帰り道にラジオで、津波の発生を知りました。資材の供給や住宅再建復興に貢献出来るよう、復興に向かって努めていきたいと思っています。



滝川 雅志さん
営業部部長

震災当日はここまで大きな被害があるとは思いませんでした。ライフラインが切れて大変苦労しましたが、他の地域に比べれば早めに復旧しました。私にとっての教訓は「パニックにならない」こと。これは仕事にも通じることです。家族や仲間と協力してもらいながら、これを教訓に人生を全うしたいと思っています。



大場 康治さん
業務部主任

2011年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源地とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、太平洋沿岸一帯を襲いました。死者・行方不明者は1万数千人にものぼり、多くの方が被災し、今なお困難な生活が続いています。犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。



早田 節夫さん
社長室 室長

あの地震により倉庫内の木材、合板、建材が全て崩れ落ち、復旧に数日費やしました。当社には防災マニュアルがないため、今後の防災、安全対策を検討していかなければと思います。



佐藤 真也さん
業務部次長

祈りのモニュメント建立
～復興を願う～



2020年、石巻国定公園へ設置予定

「祈りのモニュメント」制作コンセプト

「武藤順九」氏が「人への想い」、「世界への想い」、「未来への想い」という3つの「想い」込めて、東日本大震災3.11.慰霊モニュメント「CIECLE WIND 2011」を制作いたしました。

社員紹介

趣味やご自身の人柄について、質問に答えていただきました！
おふたりの新しい一面が発見できるかも……！？

趣味、特技を教えてください！

音楽鑑賞、映画鑑賞

「私は〇〇人間だ」で、あなたの特徴を教えてください。

私は我慢強い人間です。

その理由を教えてください！

幼少期に書道、珠算、英会話、学習塾など、さまざまな習い事に無理やり通わされ、唯一身についたのが忍耐力です（笑）両親に感謝です！

社員のみなさんへメッセージをお願いします！

先日、勤続 25 年目を迎えました。ここまでやってこれたのも、周りの社員みんなの助けがあったお陰です。みんなありがとう！

Introduction



出身地
宮城県
多賀城市

業務部 次長
佐藤 真也 さん

お客様へのメッセージをお願いします！

親切・丁寧を心がけて現場へ納品させていただいております。これからもより良い商品をよりスピーディにお客様のもとへ届けられるように一層努力していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



出身地
宮城県
仙台市
荒井

営業部
松木 健太郎 さん

趣味、特技を教えてください！

サーフィン、ロードバイク

「私は〇〇人間だ」で、あなたの特徴を教えてください。

私は健康人間です。

その理由を教えてください！

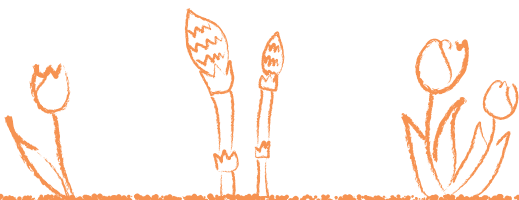
定期的に運動することを心がけています。休日はサーフィンをしたり、自転車に乗ったりして、体力を維持しています。

社員のみなさんへメッセージをお願いします！

ミスが多く迷惑を掛けてしまっているので、確認作業をすることを心がけます。

お客様へのメッセージをお願いします！

4年目になりますが、まだまだ覚えることが多いので、ご指導よろしくお願いします。



最新

Topics

発行は毎月10日です。

ご訪問する際に、私たちがお待ちしております！お楽しみに！

Topics 1

フ ラ リ 宮 城 vol.2 ～おすすめ行楽スポット編～

春の訪れをそろそろ感じ始めたこの頃。今回、春のおすすめ行楽スポットを2名の方に紹介していただきました！



業務部 主任

大場 康治さん

3月～4月に行くと楽しい
or 癒やされるおすすめスポット
「山元いちご農園」

——そのスポットのおすすめポイントを教えてください！

12月頃からいちご狩りを開催しているのですが、2月から3月になると料金がちょっとお得になります。他にもカフェ、直売ショップがあり、いちごはもちろん、いちごワインやバウムクーヘンなども売っています。おすすめはバウムクーヘンの「はすっぺ」です。



業務部 主任

相澤 真貴さん

3月～4月に行くと楽しい
or 癒やされるおすすめスポット
「大崎市・加護坊山」

——そのスポットのおすすめポイントを教えてください！

360度のパノラマが広がる、壮大な桜の山！4月初旬ころ、ふもとから咲き始め、行けども、行けども続く桜のトンネルはまさに桜坂といった風情です。芝生広場での花見は、青い空とピンクの桜でとても癒やされます。家族やペットと、思い思いの桜時間を過ごすには最高の場所です。

Topics 2

みんなの施工例



大募集



社内報で施工例をご紹介する企業様を募集します！
ご自慢の施工写真やエピソードをお送りください！

お問い合わせはこちら↓

TEL : 022-259-1661 Mail : foresty-aizawa@voice.ocn.ne.jp

Topics 3

次号予告 Vol.4 2019.4.10発行

お楽しみに！

◆コンテンツ

100年誌 ルーツを探る 其の二

・施工事例紹介

・社員紹介（浅川 雅之さん 伊藤 修二さん）

・Topics（私の源）